

一般社団法人 SCM共同ネット研究会 代表理事 滝沢保男
〒105-0023 東京都港区芝浦1-13-10 第三東運ビル8F
TEL : 03-5419-8239 FAX : 03-3455-7023 URL : http://www.scm-net.jp

一般社団法人SCM共同ネット研究会（滝沢保男理事長）は、第8期の異業種共同ネットの組織活動を開始し、10か月が経過した。

「人と人、企業と企業の架け橋に」「共同・三方良」をコンセプトに掲げている。物流を基軸に考える弊会だが、特に「人」を意識し、業界の枠を越え異業種との連携で独自のヒューマンネットワークを構築。現在法人・個人合わせて現在43企業に加盟いただいている。今後は会員企業の発展と持続的な運営体制の構築、加盟会員に対する支援体制の強化を視野に加盟企業100社を目指していく。

まずは会員相互の連携を図るために必要不可欠な情報共有ツール導入の検討を行っている。案件や情報の共有化などを積極的に行い、会員間連携の活性化を狙っている。そしてヒューマンネットワークの強化も課題である。今期も継続して異業種交流を図り、新たな人脈作りの構築に繋げていく。そして「共同・三方良」に向けて共同営業を軸に総合営業力の強化を図っていく。

次世代共同物流事業では、人材不足問題や働き方改革に伴う運送業の労基問題に注視している。物流業界全体で抱える人材不足の悩み、ヒアリングしている中でも多くの方々が口を揃えるこの課題に対しての解決法を探っていく。そして支援の一つとして、外国人労働者の雇用に注目をしている。イベント・広報事業内の人財支援部門連携のもと、推進を行う。

また法律や税務・財務の問題についても相談サービス事業連携のもと、専門家の先生方の意見を交えながら問題提起や課題解決を行っていく。出張講師派遣サービスも徐々に引き合わせが増えている。社内での意識共有など行うメリットも大きいのが特徴である。

ICLT事業および物販サービス事業では、商材のラインナップの充実を図ると共に、共同営業の枠組み作りも推進していく。新たに市場開発と共同営業を前提に関東異業種交流会もスタートしている。

各会員企業との密な連携はもちろんのこと、弊会の各事業が連携・連動し新たな共同ビジネスの創出、具現化を目指していくことで支援体制を作り上げていく。「人と人、企業と企業の架け橋に」「共同・三方良」のコンセプトの基、支援を続けていく。
(本部事務局)

〈4月本部活動〉

- ・10日／共同営業戦略会議開催

〈5月本部活動予定〉

- ・8日／相談サービス事業ミーティング
- ・16～17日／アジア・シームレス物流フォーラム2019出展
- ・22日／住環境次世代SCM研究会ミーティング開催

第2回共同営業戦略会議 開催

4月10日、東芝テック(株)会議室で行われた同会議。新規入会企業3社を含む会員企業17名が集い、行われた。

冒頭、滝沢理事長より5月から元号が変わることに触れ、「SCM関連の会議としては平成最後となる。5月から始まる新元号「令和」にも使われている「和」という文字。会員企業同士の「和」を作り、次世代に向けて意義あ

るネットワークを作りたい」と語った。

次に新規入会となる、シロキコーポレーション(株)・(株)タスコ・M&H(株)に会社紹介および、事業紹介をいただいた。その後、会員間連携に基づく共同の取り組みの紹介と題し、会員企業数社に現状の取り組みと成果に関してご報告をいただいた。

今回は7月に開催予定。



共同戦略会議の様子

アジア・シームレス物流 フォーラム2019出展

5月16～17日、東京流通センター(TRC)第2展示場E・Fホールで行われるアジア・シームレス物流フォーラム2019(一般社団法人日本マテリアルフロー研究センター主催)。昨年同様、加盟会員の協力を得て、ブースを構える。開催報告は次号以降で行う予定。

一般社団法人
SCM共同ネット研究会

新規会員 募集中

【資料請求・お問い合わせ】
TEL 03-5419-8239
E-mail info@scm-net.jp



専門家に問う！

相談サービス事業部によるQ&Aコーナー。20回目は佐藤・西浦・西中山法律事務所 西浦善彦弁護士に交通事故に遭った時の注意点について聞いた。
A：従業員さんが会社の業務中に自動車を運転していて交通事故に遭った場合、交通事故の相手方との間で損害賠償に関しての権利義務が発生します。プライベートの運転とは異なり、業務中の交通事故は、従業員さんの過失等による相手方への損害賠償は従業員さん個人だけでなく会社も負うことにな

ります。これを所謂使用者責任と言います。そのため、会社としては従業員に対し、交通事故に遭った場合、適切な対応をすることで多大な損害賠償義務を負わないように心がける必要があります。具体的には、交通事故に遭った場合、まず初めに自車と他車に乗っていた方の状況を確認してください。その後、会社にまず第一報を入れると共に、会社としては自動車損害保険会社に連絡をして指示を仰いでください。また、従業員さんは110番通報をして警察を呼び、現場の状況を確認して下さい。ここで最も重要なことは、仮に相手方にケガや生命の危険があっ

た場合は適切に救急車を呼んでいただき、相手方の損害を最小に抑える必要があります。また、それと共に、警察官が立ち会ったうえでの現場検証に適切に臨んで下さい。このときには交通事故の状況を必ず記憶のとおり話してください。このとき作成した実況見分調書は、仮に事故の対応が争われた場合、民事裁判で証拠となりますので、気を付ける必要があります。



西浦善彦弁護士

SCM 会員紹介(その 77) 株式会社マグネット

弊社は、全国の飲食店様で使用する木炭の輸入販売と、運送事業様向けに、配送トラックの売買や資金計画・業務改善等の様々なニーズにお応えするコンサルティングサービスを提供しています。

■木炭輸入販売

現在年間で40万ケース近くの販売実績があり、最も多く取り扱っているのはインドネシア産のオガ炭です。オガ炭は一般的に火付きが備長炭より良く、火持ちは黒炭より長く、安定した火力が特徴です。急激に加熱しても爆跳する(爆ぜる)こともないので安全に取り扱うことができます。



オガ炭

原料は製材工場から出るオガ粉などの木質系リサイクル資源なので環境に

も非常にやさしい炭です。また、お客様のご要望に沿ったパッケージを作成し、プライベートブランド化のニーズにもお応えしております。

この記事をご覧いただいている皆様が、普段何気なく召し上がられている焼鳥や焼肉等で、気づかぬうちに弊社のオガ炭がお世話になっているかもしれません。

■運送事業様向けサポート

運送事業者様向けに、車両の売買やリース、資金計画サポートにお応えするサービスを提供しています。

弊社の強みは、全国に存在する同業者間のネットワークを活かした車両調達とスピード対応です。在庫にない車両や新車の納品、リース会社の選定等、トラックに関することなら何でも対応

いたします。特に年間更新型のトラックレンタルサービスも非常に好評をいただいております。有償輸送事業に対応しながら(緑ナンバー可)、レンタルのような手軽さでご利用いただけるサービスです。ご連絡いただければ、ご希望の車がきっと見つかりますので是非ご利用ください。



トレーラーヘッド

また、様々なニーズにお応えするべく資金計画や業務改善などのコンサルティングも提供しております。ささいなことでも結構ですので、お気軽にご相談ください。

株式会社マグネット

本社〒064-0809 北海道札幌市中央区南9条西3丁目2-5/パークビル2F
 Tel:011-200-0727 Fax:011-200-0728 URL : <http://magnetcorp.jp/>

血液型占い / 5月の運勢

A 型	B 型	O 型	AB 型
頭の回転が速くてキレも良い運勢。しかし、思い込みによる判断ミスの暗示があるため周囲と協調して前進を!	大いに活躍が期待できる好調運です!これまで温めていた新規事業や再チャレンジを実行するのに良い月です。	職場環境や仕事内容に変化が生じやすい月。戸惑うことがあっても今は置かれた立場で最善を尽くすことが吉。	心身をリフレッシュさせるのに良い月。温泉などリゾート施設で気分転換を図ると良いアイデアが浮かびそう!